

令和3年度事業報告
法人本部

行事等の実施状況

法人

月日	内容	摘要
R3.4.1	(株)タイヨウ・(福)たいよう福祉会合同入社式	(新卒1名/大石田)
5.28	第28回理事会(文書開催)	
6.2	第29回理事会	
6.17	第13回評議員会(文書開催)	
6.25	第30回理事会・第14回評議員会(文書開催) 第5回評議員選任・解任委員会(文書開催)	
7.27	第31回理事会(文書開催)	
9.2	第32回理事会	
11.5	第33回理事会(文書開催)	
11.19	第15回評議員会(文書開催)	
12.2	第34回理事会	
12.28	第35回理事会(文書開催)	
R4.3.2	第36回理事会	
3.15	第37回理事会(文書開催)	
3.29	第39回理事会(文書開催)	

運営上のまとめ

令和3年は、評議員、理事、監事、評議員選任委員会の任期満了の年となっており、改選がありました。就任された方は、下記の通りです。

◎評議員(8名)任期：令和3年6月25日～令和7年6月の定時評議員会の終結の時まで
 ・寒河江賢一氏 ・小野隆紘氏 ・安部はま子氏 ・松澤栄美子氏
 ・児玉克志氏 ・横尾忠憲氏 ・石塚信雄氏 ・斉藤勝夫氏

◎評議員選任・解任委員(4名)任期：令和3年5月28日～令和7年6月の定時評議員会の終結の時まで
 ・橋本雄太郎氏 ・奥山奥子氏 ・石垣卓雄氏(監事) ・山中里香(事務局)

◎役員任期：令和3年6月25日～令和5年定時評議員会の終結の時まで
 (理事6名) ・安藤政弘氏 ・今野昭一氏 ・大類秀美氏 ・佐藤真由美氏
 ・阿部浩介氏 ・佐藤年弘氏
 (監事2名) ・後藤寛氏 ・石垣卓雄氏

令和3年度事業報告
特別養護老人ホームソーレ東根（短期・通所・病後見も含む）

特 養・ショート・デイ・病後見

月日	内容	摘要
4月	花見行事	デイ
4.27	特養利用者ワクチン接種1回目	特養
4.28	特養利用者ワクチン接種1回目	特養
5月	お茶会・母の日行事	デイ
5.12	職員健康診断 35歳以上	全体
5.14	職員健康診断 35歳未満	全体
5/18	特養利用者ワクチン接種2回目	特養
5/19	特養利用者ワクチン接種2回目	特養
6月	山菜汁・父の日行事	デイ
6.7~11	公園草刈り（温泉町第1・2公園）	地域委員会
6.29	防災設備点検（大洋防災）	全体
7月	七夕行事	デイ
7.09	建物点検（太陽コーポレーション）	全体
7.1~15	手洗い研修（手洗いチェッカー使用）	全体
7.20	給料日が毎月20日に変更（勤怠1日～末に変更）	全体
7.21	防災訓練	全体
8月	夏祭り行事	デイ
8.04	労働局調査	全体
8.17	特養2階に自販機設置	特養
9月	敬老会行事	デイ
9.01	防災訓練及び炊き出し訓練	全体
9.14	デイサービス山形県実地指導	デイ
9.27	村山警察署聞き取り調査（職員の人数など）	全体
9.29	電気点検	全体
10月	芋煮会行事	デイ
10.1	タイムレコーダー開始（出勤・退勤）	全体
10.20	合同防災訓練	全体
10.21	不在者投票（衆議院議員）	特養
11月	文化祭	デイ
11.6~12	職員駐車場スロープ工事	全体
11.12	東根市福祉施設の防災訓練	全体
11.22	東根市消防立入調査	全体

11.25	東根1 中生交流会（4人）	特養
12月	忘年会行事	デイ
12.1	陰圧機2台導入	特養
12.3	夜勤者健康診断	全体
12.9	防災設備点検（大洋防災）	全体
12.13～18	居室等ワックスがけ	全体
12.20	ハローワーク村山で見学会	全体
1月	だんご木飾り	デイ
1.1	新年の挨拶獅子舞・お屠蘇・おみくじ	特養
1.25	特養利用者ワクチン接種3回目	特養
1.26	特養利用者ワクチン接種3回目	特養
2月	節分行事	デイ
2.2	特養利用者ワクチン接種3回目	特養
2.7～17	無線LAN工事	全体
3月	ひな祭り行事	デイ
3.28	見守りセンサー導入各ユニット2台	特養
<ul style="list-style-type: none"> ・全体として毎月コロナ対応の訓練を行いました。 ・デイサービスでは、上記の他毎月「誕生会」及び「いい風呂の日」（リンゴ風呂・ミカン風呂・ゆず風呂・レモン風呂・お茶風呂等）を行っています。 		

運営上のまとめ

特別養護老人ホーム

入居者状況 定員100名 平均稼働率97.8%、平均介護度3.88、入所者延べ人数35,689名 新規入居者27名、退所者25名、入院延人数481人、前年比稼働率1.9ポイントアップ、稼働人数289名プラスで、入院者が前年比23名減の結果でした。

令和3年度も新型コロナウイルスに振り回された1年でした。利用者様3回目のワクチン接種も令和4年2月迄に接種希望された方概ね終了し、職員の方も3月迄に8割以上終了しています。職員自体や職員の家族から陽性者が出て、勤務が大変なこともありましたが、利用者様に感染等なく、クラスターも発生しない状態で経過したことは本当に安心したところです。毎月感染症対策委員会を行い、防護服等の着脱・ゾーニング・盛り付け訓練等毎月行いました。ご家族の面会は感染が拡大するたびに面会制限をかけご利用者・家族様にはストレスの多い1年だったと思います。

重大事故として骨折事故が5件ありました。原因は自分で転倒したケースが2件、見守り不足の転倒が1件、移乗介助による骨折1件、不明が1件で死亡事故はありませんでした。年度末、眠りスキャン等も導入されましたので来年度は事故などが減ることを期待しています。また、3月31日3丁目食堂の上部エアコンから煙がでて、爆音があり一時4丁目に全

員避難することが発生しました。基盤が燃えたようで早急に基盤交換を行っていただきました。施設自体も10年以上経過し色々なハード面の修理が多くありました。

職員の状況ですが、令和3年度退職者看護師2名、機能訓練指導員1名、生活相談員1名、介護職員（常勤）3名、介護補助（パート）3名の10名でした。正看護師の退職で准看護師4名体制になり、看護体制加算・看取り加算等も取れなくなり、正看護師増員が喫緊の課題です。退職職員はほとんど紹介会社からの紹介で別の就職先を決めているようで、職員同士の間関係や給料等の条件等で不満が発生すると簡単に転職できる環境になっているため、今勤務している職員に対して、この施設に勤務しているの有意義さや将来の展望を示していかないと良い人材がいなくなる危険性があると思われまます。

短期入所生活介護事業所

入居者状況 定員10名 平均稼働率106.5%、平均介護度3.8、要支援比率8.4%、入所者延べ人数3,887名 前年比稼働率0.1ポイントアップ、稼働人数2名プラスでした。

ショートも新型コロナの影響で、キャンセル等がありましたが、何とか昨年と同じ稼働率で100%を超えることができました。他の介護施設ではショート利用者からコロナ感染が発生しクラスターをおこしているニュース等何例かありました。入所前に体温や体調について確認し県外との家族との接触等を聞き、入所を慎重に検討したケースが何件かありました。滞在費の料金ですが8月から700円程値上げし2,006円としました。（ユニット型の滞在費の基準額）。値上げ当時はあまり稼働に影響なかったのですが、後半に多少影響があったと聞いています。しかし居宅介護支援事業所との連絡を密にし、緊急受入れ等も積極的に行うと共に他施設と比較して、送迎が土日も行い利用者様に合わせたきめ細かい送迎をしているため何とか前年並みに落ち着きました。それ以上に今年度は、特養入所に結びつけたケースが9名あり特養の待機者が激減する中、特養の稼働率アップにつなげたことは法人全体としてかなりの貢献度と思われまます。

重大事故は特にありませんでした。

職員の件ですが、12月に正看護師が辞めてしまい、看護体制加算が取れなくなりました。特養と同様看護師の採用が課題です。介護職員は昨年入社の介護経験がない職員等が夜勤に入れるようになり安定してきました。

通所介護事業所

利用者状況 定員30名 平均稼働率87.2% 前年比2.2ポイントアップ 平均介護度1.97 新規利用者30名 登録人数77名（令和4年3月現在）

新型コロナウイルスによるキャンセル等ありましたが、毎月80%を超え、5・8月は稼働率90%を上回りました。コロナによるクラスターもなかったのですが、職員の同居家族（小学生）が陽性になり職員もコロナの陽性になったケースが1件ありました。利用者様家族及び関係機関に連絡し、利用者様からは心配の声もありましたが、他の職員及び利用者様に広がることもなく経過し安心したところでした。

重大事故は特にありませんでした。

職員の方は、常勤の介護職員3名、機能訓練指導員1名が入社しましたが、同数の方が辞めてしまい、年末段階では人員の増減はありませんでした。デイサービスは送迎をする職員としない職員の負担差（特に冬道）や子供さんの関係で祝日勤務や残業ができない職員とその他職員の負担差等の問題が課題で、それが原因で人間関係が悪くなることもあるため、今後の人事評価など明確にする必要があると思われます。

病後児保育所さんさん

今年度の利用人数は92名で、過去最高利用者でした。10月から職員2人体制になり体制が充実したこともあるのか10月から大きく利用が伸びました。今まで1人体制で行っている時は、休憩もできない状態でしたが2人体制になり休憩もでき多少余裕が出てきました。しかし今まで頑張ってきてもらった職員が令和4年6月定年になる為保育士1名補充が喫緊の課題です。コロナに関しては東根市内の保育園でのクラスターもあり心配したところですが、保育所さんさんからの発生はなく安堵しているところです。

令和3年度事業報告

居宅介護支援事業所

行事等の実施状況

月日	内容	摘要
4.1	認定調査委託契約(東根)介護予防委託契約(包括2カ所) 介護報酬改定他変更届出(東根市)	運営規程他
5.13	事業報告	
5.27・28・31	主任介護支援員更新研修(ズーム研修)	東海林・大泉
6.15・15・30	主任介護支援員更新研修(ズーム研修)	東海林・大泉
7.1・2	主任介護支援員更新研修(ズーム研修)	東海林・大泉
7.7	長瀬・小田島地区民生児童委員との懇談会	東海林
7.21	火災訓練	法人
7.30	東根市ケアプラン点検(改善報告あり)	
8.12・27	口腔関連オンライン研修(介護医療連携センター)	東海林
8.22	温泉地区民生委員との意見交換会	居宅、特養等
9.1	居宅介護支援事業所人員変更届	法人内異動
9.1	防災訓練	法人
9.1	東根市ケアプラン点検 改善報告書提出	
9.7	3年度前期集中減算報告書作成(減算なし)	
9.10	東根市ケアプラン点検後の自己点検表提出	
9.21~23	医療ソーシャルワーカー研修(動画視聴)	東海林・山本
10.11	看取り研修会	法人(東海林)
10.15	医療介護連携研修会「意思決定支援」	東海林・山本
10.26	地域包括支援センター研修会(Zoom)	東海林・山本
10.29	東根市ケアマネジャー連絡会	東海林・山本
11.21	温泉地区民生委員との意見交換会	居宅、特養
12.8	生活保護・指定機関申請(指定)	県
12.16	地域包括ケアに係る研修会(オンライン)	東海林
4.1.25	東根市ケアマネ連絡会議(オンライン)	東海林
2.8	かよう会(東根市他職種勉強会)(オンライン)	東海林
3.11	集中減算報告書提出(減算なし)	

運営上のまとめ

年度途中でまた介護支援専門員の変更がありました。利用者についても年間を通じて入退院及び亡くなるケースが多く、その分新規も同時進行で複数受けるなど、可能な限り現状維持に努めました。今後につなげる居宅の広報活動としては、市や地域包括支援センターからの力添えもあり、地域への周知を目的として、業務で関わりのある近隣地区の民生児童委員との懇談会・意見交換会を3回実施することが出来ました。その後コロナ感染拡大もあり休止しましたが、来年度もたいよう教室の再開と併せて継続していきたいと考えています。

3年度は法改正もあり、正確な情報収集に努め、様々な書類の変更や作成を行うとともに、ケアプラン作成に関する細かい変更もあり、他居宅や居宅内で情報交換と共有をしながら業務を進めているところです。

コロナ感染対策関連も常に新しい情報を確認し、発生時の対応についても検討してまとめています。利用者や家族が陽性または濃厚接触者に該当したケースもあり、その対応方法についてもその都度見直しをしてきました。

今後の課題は人材育成と管理者問題です。法人内で有資格者が増え、適宜配属されることが望まれます。管理者要件である主任介護支援専門員については令和9年まで猶予期間となっていますが、研修を受ける条件も厳しいため、早くから検討するべき点と考えます。

【支援利用者数実績】

《要介護支援実績》

新規登録者数	23名（入退院・入退所者2名含む）
契約終了者	24名（永眠16名、施設入所（ソーレ）3名、入院3名 老健入所1名、介護保険卒業1名）
給付管理数	450名（要介護のみ）

《委託業務実績》（東根市・東根市地域包括支援センター2カ所）

認定調査数（東根市）	21名
介護予防計画作成延数（東根市）	52名

令和3年度事業報告

グループホーム

行事等の実施状況

月日	内容	摘要
R3.4.12	新型コロナワクチン打ち合わせ	東根市
4.21	新型コロナワクチン打ち合わせ	
4.22	運営推進会議（文書開催）	
4.27	新型コロナワクチン接種	北ユニット入居者
4.28	新型コロナワクチン接種	南ユニット入居者
5.9	母の日レク	両ユニット
5.14	スタッフ健康診断	35歳以下
5.18	新型コロナワクチン接種（2回目）	北ユニット入居者
5.19	新型コロナワクチン接種（2回目）	南ユニット入居者
6.24	運営推進会議（文書開催）	
6.29	大洋防災消防設備点検	
6.30	手作りおやつ	芋餅
7.2	梅シロップ作り	
7.7	紫蘇ジュース作り	
7.8	七夕レク	
7.22	梅干し作り	
8.26	運営推進会議（文書開催）	
9.1	防災炊き出し訓練	
9.20	敬老会	
9.28	スキルアップ研修（～30日）	特定施設より1名
9.30	芋煮会	
10.23	感染症研修参加	看護師1名
10.27	山形県高齢者虐待防止研修（リモート）	スタッフ2名
10.28	運営推進会議（文書開催）	
11.10	東根市認知症ケア推進会議	
11.12	山形県災害ネットワーク訓練	
11.18	グループホーム消防避難訓練	消防署員来所
11.22	インフルエンザ予防接種	入居者7名・スタッフ8名
11.25	労働基準監督署研修	佐藤参加
11.29	感染対策食出し訓練	
12.3	夜勤スタッフ健康診断	
12.9	大洋防災消防設備点検	
12.10	リハビリ塾	スタッフ1名参加

12.13	インフルエンザ予防接種	スタッフ7名・入居者8名
12.15	認知症カフェ研修	佐藤参加
12.16	北村山地区地域包括ケア研修 (zoom)	
12.20	介護の仕事オンライン見学会	
12.21	グループホーム大掃除	きれい屋
12.22	グループホームクリスマス会	
12.23	運営推進会議 (文書開催)	
12.30	グループホーム大掃除・年納	入居者・スタッフ
R4.1.11	新型コロナワクチン接種3回目打ち合わせ	
1.24	吐物処理研修	スタッフ12名参加
1.25	新型コロナワクチン3回目	北ユニット9名・スタッフ5名
1.26	新型コロナワクチン3回目	南ユニット5名・スタッフ4名
2.2	新型コロナワクチン3回目	入居者4名・スタッフ4名
2.8	東根市多職種連携勉強会	佐藤参加
2.2	運営推進会議 (文書開催)	
3.3	ひな祭りレク	
3.30	感染対策食出し訓練	

前期運営上のまとめ

利用者状況 定員 18 名 平均稼働率 93.3% (前年度比マイナス 1.9 ポイント)
平均介護度 2.88
新規入居 5 名 退去 6 名【長期入院による退去 1 名・特養への移動 1 件
看取り対応 4 名】
入院者年間延べ人数 154 名(肺梗塞、認知周辺症状の悪化・パーソナル障害)

処遇実績

年度初め、4 月度で看取りによる退去が 3 件あり、また、前期は肺梗塞やパーソナル障害などでの長期入院も重なり大きく稼働を下げた結果となりました。コロナ禍になり 2 年、周辺病院の入院者の状況や退院後の生活場所の選択に変化がみられ、訪問活動に出かけても自宅への退院希望者が多く、施設への入居希望が減っており、施設に入居=会えなくなるという意識が多くなったように思います。待機者がゼロとなり、申し込みもない中、法人居宅ケアマネやショート相談員から協力してもらい、市内居宅事業所へ訪問活動を行いました。後期には 100%稼働を達成、待機者も 3 名確保することができました。コロナ禍となり 2 年、感染状況に合わせながらの対応となり、年明けの急拡大により、スタッフの感染報告はありませんでしたが、スタッフやスタッフ家族が濃厚接触者になるなど、より感染が身近になりました。休園や休校により休みになるスタッフもおり、少ない人数ながらも協力してケアにあたりました。ホーム内でも感染対策として繰り返し、防護服脱着訓練やゾーニング、食出し訓練などを実施しました。

事故報告は17件でした。うち6件が転倒としりもち、落薬等服薬関係の事故も4件ありました。他は異食、表皮剥離、入居者間のトラブルなどでした。ヒヤリハットは64件で皮下出血の発見が33件と多く、介助歩行の方が一人で歩いたり、見守り離床センサーのスイッチ入れ忘れや誤薬・落薬の危険性、他者とのトラブル等内容も多岐にわたりました。チームアプローチ、対策を徹底しカンファレンスを繰り返し実施し再発防止に努めました。

新型コロナ感染症が報告されてから2年が過ぎ、入居者様、スタッフとともに活動が制限される中、感染状況を見ながらレクリエーションや日々の活動を考え、梅干しや梅シロップ作り、畑で収穫した野菜で、山形のだしや芋煮会をするなど感染対策をしながら外での活動を増やしていきました。『できない。』とあきらめるのではなく、アイデアを出し合いながら前向きにケアにあたることが出来たのは、スタッフの頑張りによるものと思います。今後も感染対策をしながら、地域とのかかわりも増やしていきたいと思っています。

令和3年度事業報告

介護付有料老人ホーム

行事等の実施状況

月日	内容	摘要
4.14	誕生会	1階
4.26	誕生会	2階
5.4/5/6	菖蒲湯	1階
5.12	職員健康診断	35歳以上
5.14	職員健康診断	35歳未満
5.18	新型コロナウイルスワクチン2回目集団接種	1階
5.19	新型コロナウイルスワクチン2回目集団接種	2階
5.9	母の日レク	2階
5.12	誕生会	1階
5.25	誕生会	2階
6.9	朝顔壁掛け作り	1階
6.13	父の日	1階
6.19	父の日祝い	2階
6.28	誕生会	2階
6.30	フルーツパフェで誕生会	1階
7.14	誕生会	1階
7.20	夏祭り	2階
7.26	そうめんパーティー	1階
8.2/3/4	バラ風呂	1階
8.20	誕生会	1階
8.27	誕生会インフラダンス	2階
9.1	炊き出し訓練	
9.15	芋煮会	1階
9.24	誕生会 水ようかんでお祝い	1階
10.20	消防訓練	法人全体
10.21/22/23	りんご風呂	1階

10.27	ハロウィンパーティー	2階
10.28	ハロウィン	1階
10.31	誕生会	2階
11.22	消防署立ち入り検査	
11.22	出前レク	1階
11.29	りんご煮	1階
12.3	職員健康診断	夜勤者
12.9	消防訓練・消防設備点検	
12.17	クリスマス会	2階
12.24	クリスマスパーティー・誕生会	1階
12.29/30/31	ゆず風呂	1階
1.25	新型コロナウイルス3回目集団接種	
1.26	新型コロナウイルス3回目集団接種	
1.27	誕生会	1階
2.3	豆まき	1階
2.14	バレンタインデー	2階
2.23	誕生会	1階
2.26	誕生会	2階
3.1	ひな祭り	1階
3.21	誕生会	2階
3.29	誕生会	1階

運営上のまとめ

利用者状況定員 40名 平均稼働率 97.4% 前年度 97.7%

平均介護度 1.80 前年度 1.80

入居者 40名 (3月31日現在)

新規入所者 14名

退所者 13名 (退所理由：看取り7名、特養入所1名、他施設移動1名
退院不可4名)

【運営状況】

今年度も新型コロナウイルスの影響を受けながらの運営となりました。新規入居を進める上でも感染予防を踏まえた対応により、思い通りの日程では手続きが進まないこともありましたが、そのような中でも前年度とほぼ同じ水準の稼働率を維持できたことは評価できると思います。一方で、今後も続くであろうコロナ禍で入退去の手続きをどれだけ円滑に進めていくかが課題になります。そのため、事前調査から契約、入居までの対応方法を見直し、業務の効率化及び適正化を図るためにその流れをマニュアル化しました。今後の入居手続きを円滑に進めていくとともに対応方法については適宜検討を重ねて、更なる成果に繋げていきたいです。

新型コロナウイルスの影響におきましては、日々の入居者様の状態のみならず職員の体調や生活にも配慮が必要です。特にお子さんのいる家庭では保育園や学校等の休園・休校が相次ぎ、その都度法人及びグループ内での対応基準を踏まえながら適宜情報を収集して対応に当たりました。今年度を通しては濃厚接触者になった職員が1名いたものの幸いにも検査結果は陰性で、事業所としましても入居者様、職員ともに陽性者を出すことなく運営することができています。

職員の人員体制に関しましては今年度途中より計画作成者が1名入職しております。年度当初に看護職員の退職が1名あったもののそれ以降の退職者がなく今年度を終えられたのは大きな喜びです。これからも人員が定着し働きがいのある職場環境を目指し、更なるサービスの向上や事業所としてのレベルアップに努めて参ります。

設備につきましては洗濯機や換気扇、エアコンなどの故障があり対応していて、その中でも特にエアコンの故障が多かったです。設置から年数が経っていることや天候の影響などが理由と考えられます。今後も収支のバランスを考えながら施設の維持管理を続けていきます。

事故件数は年々減少傾向で今年度の県への報告が必要な事故は9件でした。事業所内リスク委員会では毎月事故について話し合いを行っております。防げる事故を確実に防ぐことや危険予測をして事前に事故を防ぐことを意識して、今後も事故件数を減らせるように検討を重ねていきます。

以上

令和3年度報告

地域密着型特別養護老人ホームソーレ大石田

行事等の実施状況

月日	内容	摘要
R.3.4.17	駒籠祭礼	
4.21	勉強会（リフト車の操作）	
5.12	職員健康診断（35歳以上）	
5.14	職員健康診断（35歳以下）	
5.26	誕生会	
6.3	コロナワクチン1回目接種（職員・入所者）	
6.17	コロナワクチン1回目接種（職員・入所者）	
6.16	勉強会（身体拘束・虐待について）	
7.1	コロナワクチン2回目接種（職員・入所者）	
7.7	労働基準監督署指導説明会	
7.15	コロナワクチン2回目接種（職員・入所者）	
7.21	誕生会	
7.30	非常食訓練	
8.30～9.28	入所者健康診断	尾花沢病院
9.1	炊き出し訓練	
9.21	賀詞伝達	
9.24	敬老会	
9.28	非常時の食事提供訓練（てんきゅう使用）	
10.20	勉強会（吐物処理・食器消毒）	
10.26	緊急時連絡網訓練	
11.1	食事レクリエーション	
11.18	そば振る舞い	
11.21	芋煮会・ポーリング大会	
12.2	インフルエンザ予防接種（職員・入所者）	
12.15	緊急時の対応（停電時）	
12.16	インフルエンザ予防接種（職員・入所者）	
12.16	勉強会（リスクマネジメント）	
R4.1.7	新年会	
1.30	誕生会	
2.10	コロナワクチン3回目接種（職員・入所者）	
2.24	コロナワクチン3回目接種（職員・入所者）	
3.13	誕生会	

3.16	勉強会（ターミナルケアについて）	
毎月第一日曜日	大石田クリーンアップ	

運営上のまとめ

利用者状況

年間平均稼働率：98.1% （前年度 98.4%）
年間平均介護度：3.72 （前年度 3.84）
新規入所者：14名 退所者：14名（施設での看取り 9名）
入院者：6名（延べ日数 93日） 誤嚥性肺炎
待機者：0名（3月31日現在）

【運営状況】

令和3年度の稼働については、前年度-0.3ポイントの98.1%でした。退所者は過去最高の14人となり、施設での看取りは9名でした。他の退所要因としては、経済的な事情による施設替え、最期は病院で可能な限りの治療を希望されて退所された方となります。又、入院された方の中には、今後経口摂取は不可能とのことで転院を勧められたケースがありましたが、ご家族様の強いご希望で当施設へ戻られた方が2名いらっしゃいました。内1名の方に関しては、嘱託医・歯科医との綿密な検討を重ねながら現在経口摂取が可能となり、入院前の生活を取り戻す事が出来ました。ご家族様にもとても喜んでいただいております。

コロナ禍の中で、入所者様には様々な制約のなかで我慢をしていただき、職員は施設内にコロナ感染症を持ち込まないように、私生活においても最大限の注意を払ってもらっています。万が一に備えて訓練・準備を継続していきます。

令和3年度の目標であるところの、年間稼働率・年間売り上げについては、少ない職員の中で職員各々がそれぞれの役割を果たしていただき目標を達成することができました。残念ながら年度末での待機者は0名です。今後稼働を維持していくこともかなり厳しくなってくることが予想されますが、来年度も目標達成を目指して、入所者様に生きがいを持って生活していただけるように支援していきたいと思っております。

以上